



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 24 年 10 月 31 日(水)～11 月 6 日(金)
種苗交換会に参加 編

第 135 回「秋田県種苗交換会」が能代市で開催されました。《大地の恵みを食し、健康に生きる》～先人に学び農業の未来をひらく～ さすがは農業県秋田！種苗交換会というのは全国でここだけではないでしょうか。明治 11 年から途切れることなく開催され、農業の近代化や農業者の交流の場として秋田県の農業の発展に大きく貢献してきました。能代市での開催は、平成 15 年開催から 9 年ぶりとなります。

そんな、栄えある事業にのしろ白神ネットワークは市からお誘いを受け、街中への集客をねらった企画を検討。「歩こう上町！上町へあばんしえ～！」をかかげて会期中の 1 週間、イベントを実施。多くの方にお越しいただきました♪

期間中は総合体育館・アリナス・文化会館間をシャトルバスが運行。街なか企画がある以上、我々の上町にも停留所を作っていただきました。バスは、主会場→上町ほっとステーション→能代駅→第 3 会場→集会場 を 15 分おきに巡回。停留所設置には 1 日限りではなく、期間中、きちんとした企画があることが条件です。

そこで、すみれ会が頑張りを見せ、上町ほっとステーションでは「まちなか美術展」、11 月 4 日は NPO 常盤ときめき隊の朝市。天気の良い日はオープンカフェ。ようやく完成した夢工房 咲く❀咲くでは、すみれ会が期間中ランチ(能代うどん・キーマカレー・かよちゃんサンドイッチ・野村さんの麦まきコーヒーセット)。県内 7 社酒造メーカーと県内 2 社ワインの試飲コーナーやぐるーぶ・あばんしえのポストカードやマップ、カンパτζを販売。盛りだくさんの上町企画を平山さんにいつものオリジナルチラシを作ってもらい配布。11 月 4 日は常盤ときめき隊が朝市開催と同時に焼き鳥やチヨ鶏入り蕎麦がきを販売。野村さんの麦まき体験は大人気でした。1 週間のイベント開催は初めてのことで、さすがのすみれ会もてんてこ舞い！終わった時はみんなぐったり～でも、収益額はかつてない嬉しいものとなりました♥

堀繁先生の「ボランティアだけでは続かない！儲けて下さい」が思い出されます。収益は喜びとなり、次の活動への意欲となります。必死に頑張ったご褒美はやっぱり必要であることを改めて実感した 1 週間でした。

全体的には期間中の街なか集客は期待どおりではなかったようですが、我がネットワークの企画はますますだったように思います。11 月は予想通り好天日は少なく、大変な 1 週間ではありましたが、企画さえきちんとでき、PR が徹底していれば、そして楽しそうであれば人は来てくれるように思います。終わりのないまちづくりみんなで行えば怖くない！今後も結束力の強化を目指しましょう♪♪

文：能登 祐子



ほっとステーション前には巡回バスが止まり(上)、平山商店には歓迎のチラシ(下)。



ようやく完成した能登さんの工房(上)。ここを拠点に県内のお酒の試飲コーナーや(中)、ときめき隊の美味しい企画(下)などこれまでの蓄積を生かしたネットワークならではの企画を展開しました。